

# 排出削減実績報告書

---

排出削減事業の名称：

協同組合いわき材加工センター勿来工場における  
木材乾燥用重油ボイラーから木屑焚きボイラー  
への転換による排出削減事業

排出削減事業者名：協同組合いわき材加工センター

排出削減事業共同実施者名：東京電力株式会社

その他関連事業者名：

## 1 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	協同組合 いわき材加工センター
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	協同組合 いわき材加工センター 勿来本社工場
住所	福島県いわき市勿来町窪田道作 33 番地
排出削減事業共同実施者（国内クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名	東京電力株式会社

## 2 排出削減活動の概要

### 2.1 排出削減事業の名称

協同組合いわき材加工センター勿来工場における木材乾燥機おける重油ボイラーから木屑焚きボイラーへの転換による排出削減事業

### 2.2 排出削減事業の目的

本事業は、木材乾燥用として使用している A 重油を燃料とするボイラーから、自社工場内で発生していた木屑類を燃料としたバイオマスボイラーを導入することにより、CO<sub>2</sub> 排出量の削減を図るとともに、廃棄物の有効活用を推進するものである。

### 2.3 温室効果ガス排出量の削減方法

木屑等を燃料とするバイオマスボイラーを導入することにより、既設ボイラーの燃料である A 重油から、工場内で発生する木屑等のバイオマスを燃料として利用することにより化石燃料の燃焼に伴う CO<sub>2</sub> の排出を削減する。

### 2.4 国内クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	はい いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	はい いいえ

### 2.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

特になし

### 3 排出削減活動期間

#### 3.1 プロジェクト開始日

2009年 6月 1日

#### 3.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2010年 4月 1日 ~ 2011年 3月 31日

### 4 温室効果ガス排出削減量

#### 4.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
001	ボイラーの更新

#### 4.2 活動量

本方法論では活動量は使用しない。

##### 4.2.1 活動量・原単位

##### 4.2.2 活動量の採用根拠

#### 4.3 事業の範囲(バウンダリー)

- ・ 自社製材工場から出る木屑・木片を燃料とし、木材乾燥用として設置したバイオマスボイラーが供給する熱・蒸気を使用する範囲とする。

## 5 モニタリング対象指標

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方法・ 根拠資料	(モニタリング方法に変更あ る場合、) 変更理由
HE <sub>Pj</sub>	実施後ボイラーの生成熱の有効利用 量	GJ	14,200	ボイラ給水量・ボイラ給 水温度・缶蒸気圧・プロ ー時間の計測	
BL	ベースラインのボイラー効率	%	80.6	3機のカタログ値の平 均より算出 (高位発熱量基準)	
Pj	事業実施後(木屑)ボイラーの年間稼 働時間	時間	6,331	運転記録	
CF <sub>A重油, BL</sub>	ベースライン燃料(A重油)の単位発 熱量あたりの炭素排出係数	t-C/GJ	0.01890	デフォルト値より計算	
CF <sub>electricity</sub>	電力の炭素排出係数	t-C/kwh	0.0000862	デフォルト値	

注) 電力の炭素排出係数については、クレジット量算定が有利になるように全電源方式を採用

## 7 排出削減量の計算

### 7.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
76 [kW] 6,331 [h]	-	0.0000862 [tC/kWh]	152.1
EM <sub>Pj</sub>			152.1

### 7.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
14,200[GJ] 80.6 [%]	-	0.01890 [tC/GJ]	1,220.9
29.7 [kW] 6,331 [h]	-	0.0000862 [tC/kWh]	59.4
EM <sub>BL</sub>			1,280.3

### 7.3 リークージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
LE			0

### 7.4 温室効果ガス排出削減量

項目	記号	
ベースライン排出量 (7.2)	EM <sub>BL</sub>	1,280.3 [tCO <sub>2</sub> ]
事業実施後排出量 (7.1)	EM <sub>Pj</sub>	152.1 [tCO <sub>2</sub> ]
リークージ排出量 (7.3)	LE	0 [tCO <sub>2</sub> ]
<b>温室効果ガス排出削減量</b>	<b>ER</b>	<b>1,128 [tCO<sub>2</sub>]</b>

8 省エネルギー量

原油換算 (kl)		
ベースライン ( )	実績 ( )	ベースライン - 実績 ( - )

9 再生可能エネルギー利用量

	モニタリング期間 ( 2010年 4月 1日 ~ 2011年 3月 31日 )			
	単位	エネルギー使用量 (実績)	熱量換算 (GJ) (実績)	原油換算(kl) (実績)
木質バイオマス利用量	GJ	14,200	14,200	366.4